

おじいちゃんは「徳川家康」

青春時代を高遠で過ごしたんだ
あの時の経験が僕を作ったんだよ

君の名は？

日本の政治を動かしていたけれど、
高遠での教えが元になったんだ！

いなっせで待ってるよ！

入場無料

定員300名 先着順！

2018年5月12日（土）

（15:30受付開始）16:00～18:30

伊那市荒井3500番地1いなっせ6階 **ニシザワいなっせホール**

主催：一般社団法人 伊那青年会議所

後援：伊那市、伊那市教育委員会、辰野町教育委員会、箕輪町教育委員会、南箕輪村教育委員会

保科正之公×中村彰彦氏



僕の名は
保科 正之

2代将軍徳川秀忠のご落胤として生まれました。
7歳のときに保科家の養子となり信州高遠にきます。
成人して、3代将軍家光の
異母兄弟と知られるようになります。
26歳で出羽国最上藩20万石の大名となるまで
信州高遠に暮らしました。
人生形成の基礎となる小・青年期の19年間で
高遠で過ごした正之は、
会津藩23万石の藩主となりました。
常に思いやりと慈しみをもった民に優しい政治は、
ここ高遠藩で培われました。
幕政では4代将軍家綱の後見人として、
その時代の舵取りをした日本のリーダーでした。

直木賞作家
中村 彰彦



1987年『明治新選組』で
第10回エンタテインメント小説大賞を受賞。
1991年より執筆活動に専念する。
1993年『五左衛門坂の敵討』で
第1回中山義秀文学賞受賞
1994年『二つの山河』で
第111回(1994年上半期)直木賞受賞
2005年『落花は枝に還らずとも』で
第24回新田次郎文学賞を受賞する。
保科正之公の知識において、日本随一と言っても
大げさではなく、日本各地で正之公関連の講演を
こなすスペシャリストである。

地域の魅力を映像で発信！イーナ・ムービーズでジモトを知ろう！

なつかしい未来

i-na movies



二つのアルプスに抱かれた自然共生都市、長野県伊那市。
イーナ・ムービーズは、独自の教育風土と歴史ある芸術文化、
魅力ある山岳フィールドを含む豊かな自然の中で
健やかに育つ子どもたちと、それを取り巻く人々の点描で
伊那市をご紹介する映像集です。

5/12のイベントでは実際に制作に関わったスタッフが、
印象に残ったロケ地・撮影秘話などを解説します！

最新作「森のこえ」絶賛公開中！→



参加お申し込み

参加ご希望の方はお申込みフォームかFAXにてお願いします。
イベントの性質上、中学生(保護者含む)を優先させていただき
一般の方は先着順とさせていただきます。追って担当者より、
メールにてご連絡差し上げます。ご了承ください。

お問い合わせ先 (一社) 伊那青年会議所

担当：城倉 090-9306-1454

Mail: inajc0512@yahoo.co.jp FAX: 0265-78-4887

お名前	名様でご参加
ご連絡先	
メールアドレス	



左のQRコードを読み込んでいただくか
以下のリンクよりお入りください

中学生または保護者の方 一般のお申込み どちらかを○で囲ってください

*FAXでお申込みの際は、ご記入いただき送信をお願いいたします